

# 日曜日の早朝から、奉仕作業

## 6月7日全市一斉清掃日



南側緑地の草取りごみ拾い



6月7日日曜日は、全市一斉の清掃日でした。早朝の7時に皆さんがそれぞれ集合していただきました。作業は主に、南側の緑地と東側の側溝周辺の草取りとごみ拾い、土砂上げでした。参加された皆さんは、短い会話を交わしながらも、黙々と作業に取り組まれていました。

自分が生活している環境を、少しでもきれいに整頓し、安心して暮らしたい——そのような思いが感じられました。短時間ではありましたが、それぞれ作業された後を拝見しますと、スッキリとした緑地と側溝が目にとまりました。普段は、管理員の田中さんが日々整頓に努めていますが、このような機会に居住者自らが作業に当たるのも何か意味があるのではないかと思います。今回は15名の参加者がありました。自治会では、今後もさらに多くの皆様に参加できますよう呼びかけています。



側溝などから上げた土砂、大半は管理員の田中さんがこれまでに毎日少しずつ上げたものです

「全市一斉清掃」とは？

福島市では、「きれいなまちづくり運動」の一環として、全市一斉清掃が実施されています。

福島市は、地域住民や企業と協力し、ポイ捨てのない美しいまちづくりを目指しています。清掃活動では、道路や側溝の清掃、草むしり、ごみ拾いなどが行われます。特に、道路側溝の土砂上げも重要な活動の一つです。

全市一斉清掃は、年間を通して複数回実施されています。最新の情報では、2026年春季の6月の第1日曜日、11月の第1日曜日に実施されました。

清掃活動では、安全と衛生に配慮した服装（長靴、手袋、マスクなど）での作業が推奨されています。清掃で出たごみは臨時収集が行われます。